

先進の研究所にふさわしいオールLEDの国際会議場が誕生。
ムービングライト制御も可能なシステムの核に「プレジャーΣ」を採用いただきました。

東京都国立市 株式会社ヤクルト本社中央研究所 様

客席数 320名



ネットワーク調光卓「プレジャーΣ」の導入により 先進の照明演出が可能なオールLED空間を実現しました。

1967年に京都から東京都国立市に移転し、以降、乳酸菌研究の拠点になっている株式会社ヤクルト本社中央研究所。この度、研究開発力の強化を目的に様々な研究設備が新設され、2016年4月にすべての工事が完了。施設内には、座席数320席、2つの同時通訳設備を有する国際会議場が誕生しました。国内外の研究者と、科学の領域で積極的に交流を深める場として活用される場内は、照明設備をオールLEDで設計。国際会議場照度として必要な500(lx)以上を確保しています。

また、調光システムの制御には、ネットワーク調光操作卓「プレジャーΣ」を導入。ネットワーク制御への対応や、モバイルPCによるパッチ、レベル設定、データ管理などにより、自由度の高いモバイル操作環境を実現しています。さらに、オプションのムービングライト用タッチパネル卓を装備することで、LEDムービングライトの制御も可能になるなど、最先端の情報が交わる環境にふさわしい先進のLED照明演出環境が整っています。

株式会社ヤクルト本社





■概要

施主／株式会社ヤクルト本社 様
 所在地／東京都国立市
 建築設計／株式会社日建設計 様
 建築施工／鹿島建設株式会社 様
 舞台／パナソニックESエンジニアリング
 電気工事／東光電気工事株式会社 様
 竣工／2014年1月

■施設概要

<国際会議場>
 収容人数／320名

■納入機器

記憶調光操作卓・プレジャーΣ
 調光装置
 LED舞台照明器具
 LED客席ダウンライト
 LED制御盤

PCやネットワークと接続して 先進の操作環境を創出する ネットワーク調光操作卓 「プレジャーΣ」

- PCで「パッチ」「レベル設定」の仕込みが可能。
- 舞台配置を見ながら負荷とチャンネル番号をクリックするだけの簡単なマウス操作でパッチを実現。
- マウスのウィールでレベルのアップ／ダウンが可能。操作卓の出力レベルをモニタリングし、グラフィカルに表示。
- 調光室の外でも仕込みができるモバイル操作環境を実現。
- ジョグダイヤル方式でテンキーレス操作。
- 暗所での操作性を高めるイルミネーションボタン。



■記憶調光操作卓(プレジャーΣ)

制御回路数	1024回路
制御チャンネル数	1024ch
調光制御信号	DMX512(USITT1990)×2
プリセットフェーダ	30本×2段
Σフェーダ(サブマスタ)	20シーン×50ページ
マルチ機能	Σフェーダをチャンネルマスタ(グループ)、フリー、段マスタとして使用可能
記憶シーン数	1000シーン以上／場面
パート機能	最大5パート(キュー再生)
エフェクト	100ステップ×100パターン(最大1000ステップ)
エフェクト同時再生機能	最大5エフェクト(サブマスタ・キュー再生)
パッチング	4場面(1:1パッチ対応)+ネットワークPC(1000場面以上)
PC	モバイルPC(Windows XP professional)×1台
ライティングリモコン	PDAタイプ×1台
表示装置	15型TFTカラー液晶ディスプレイ×1台

国際会議場

■調光装置

主幹盤	入力電源 1φ3W 210V/105V 50Hz 入力主幹 MCCB 3P 400AF/350AT
直回路	100V MCCB 2P 50AF/30AT×22回路 100V MCCB 2P 50AF/20AT×18回路 100V MCCB 2P 50AF/20AT×1回路 200V MCCB 2P 50AF/20AT×10回路

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 マーケティング本部 照明商品営業部

〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号 ☎(03)6218-1131 (代表)

© Panasonic Corporation 2017 本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このチラシの記載内容は2017年7月現在のものです。